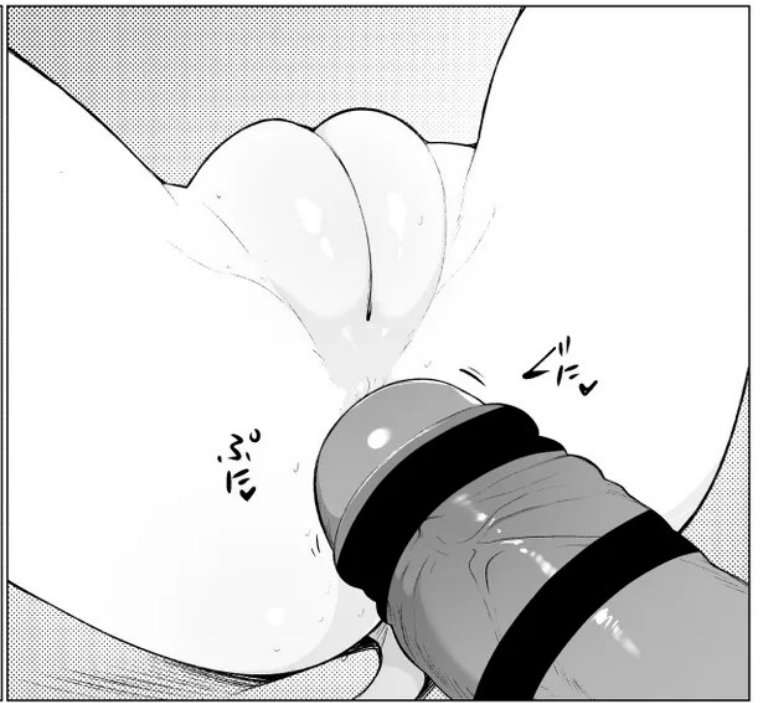




人に見えない妖怪ならナニしても合法!?:10

すとれも



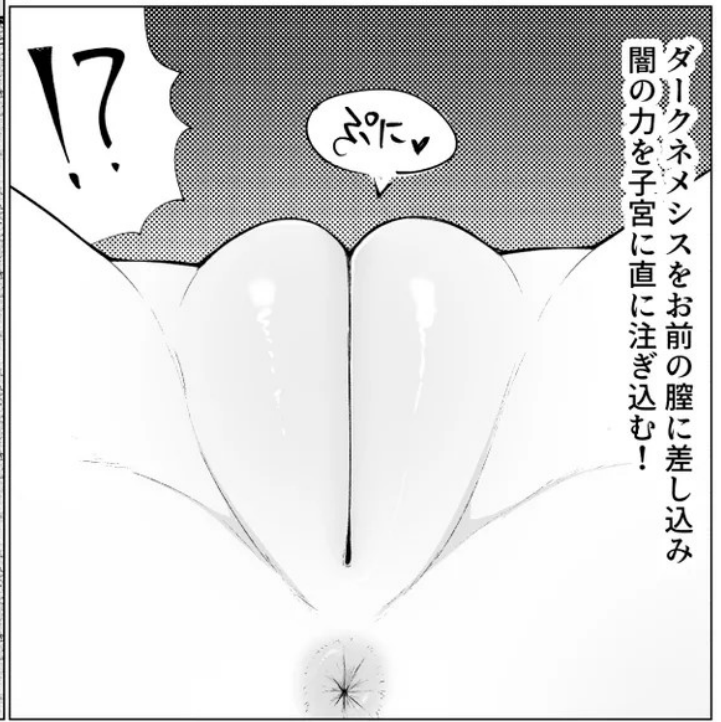


ち、膣に!?!しかし…

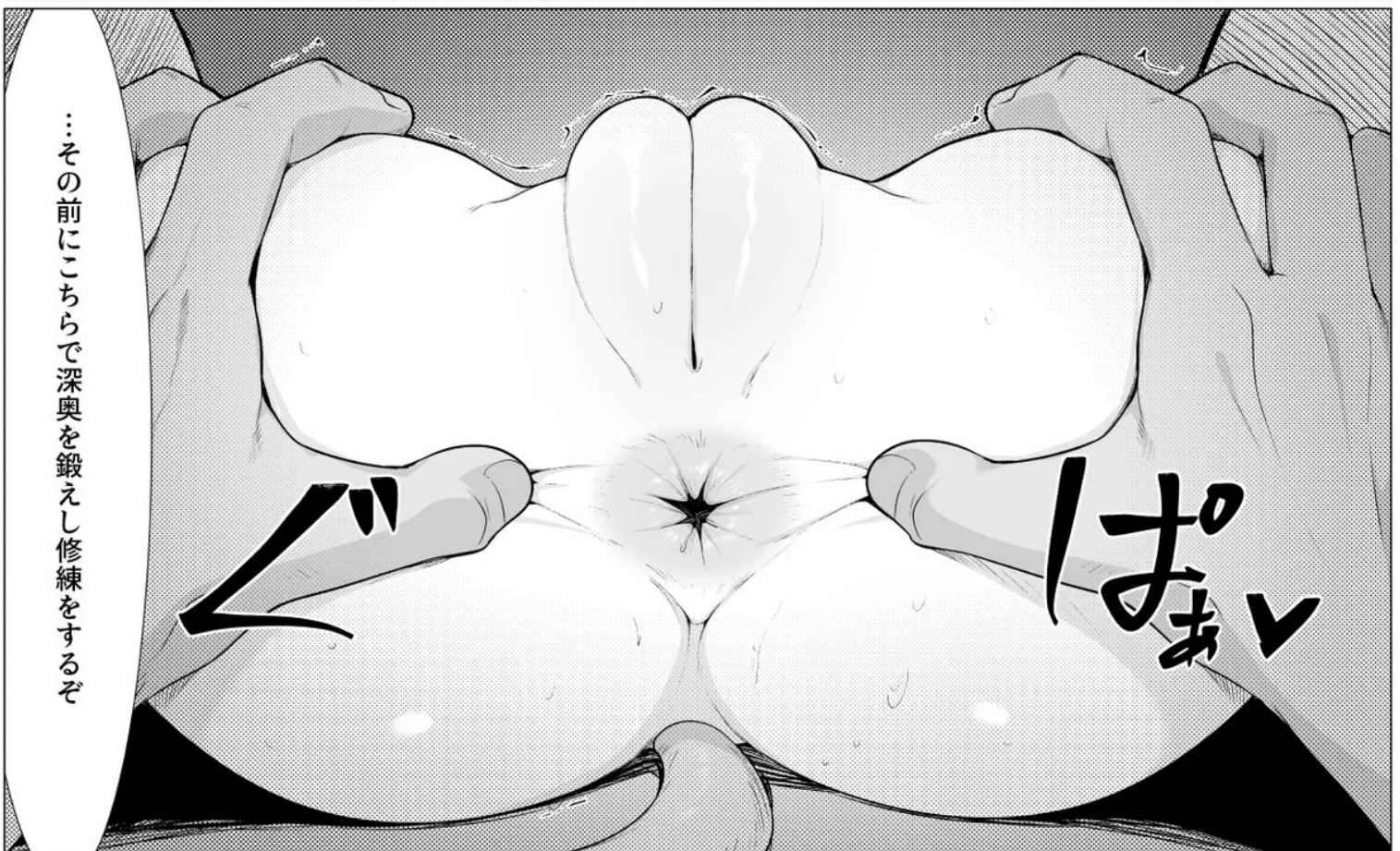
ふむ、もちろんその小さい膣には工夫が必要だ



…そして最後の試練



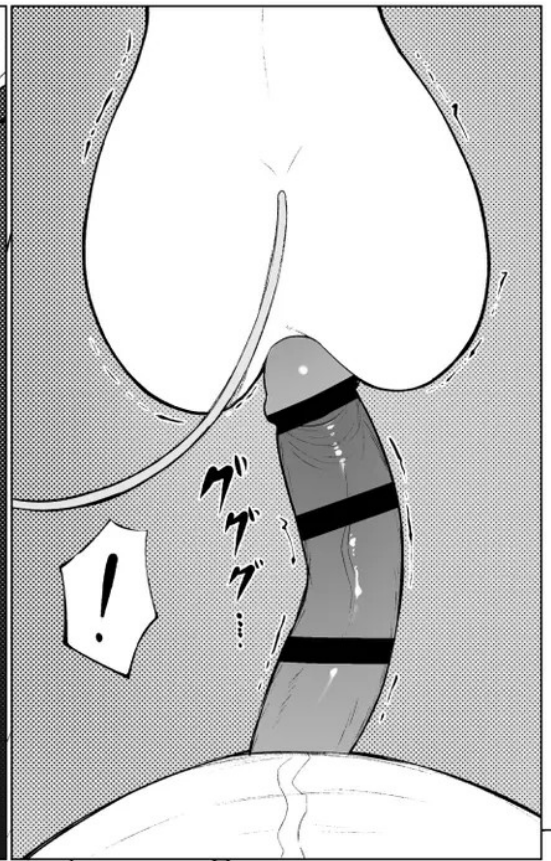
ダークネメシスをお前の膣に差し込み  
闇の力を子宮に直に注ぎ込む!

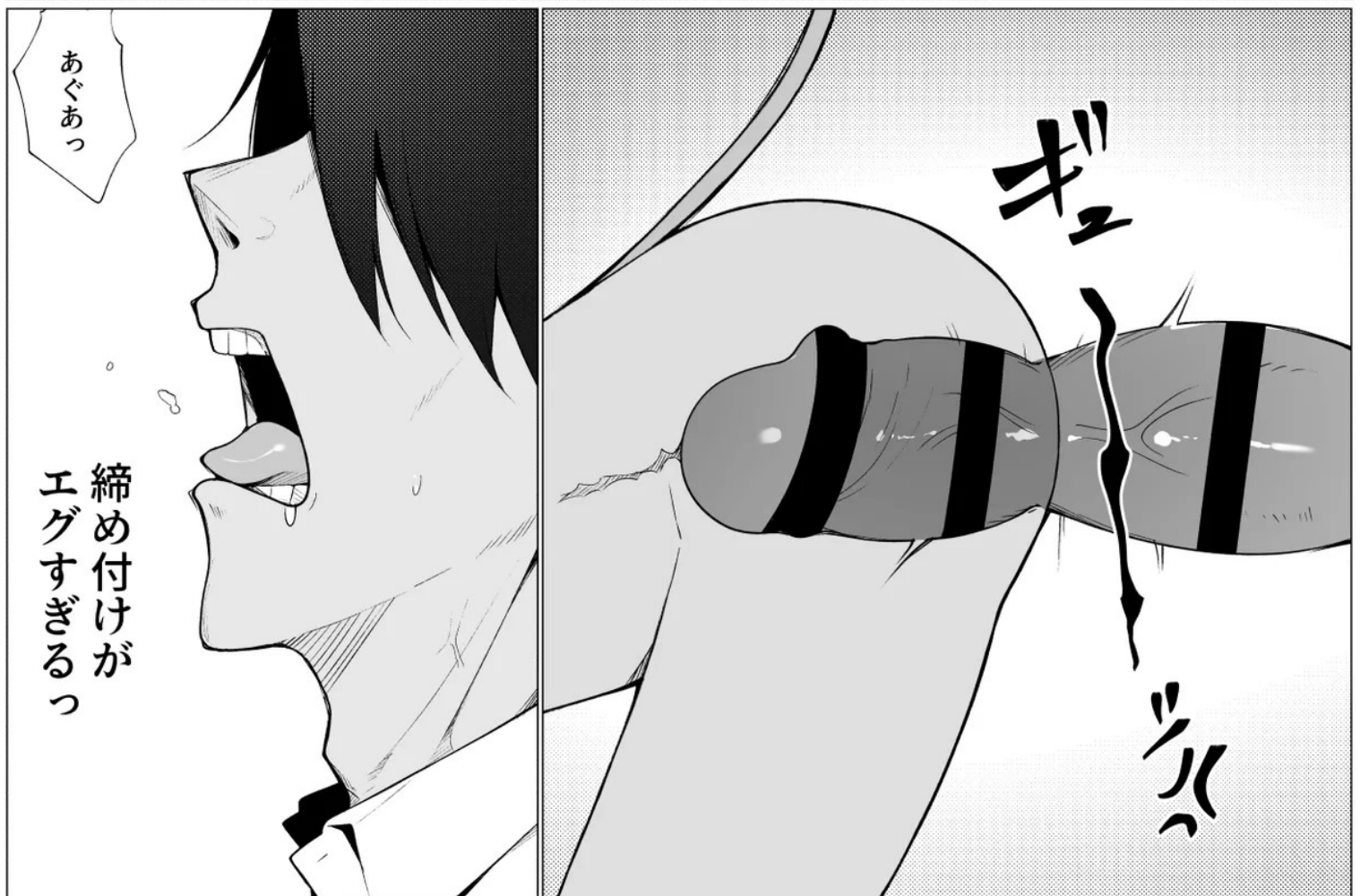
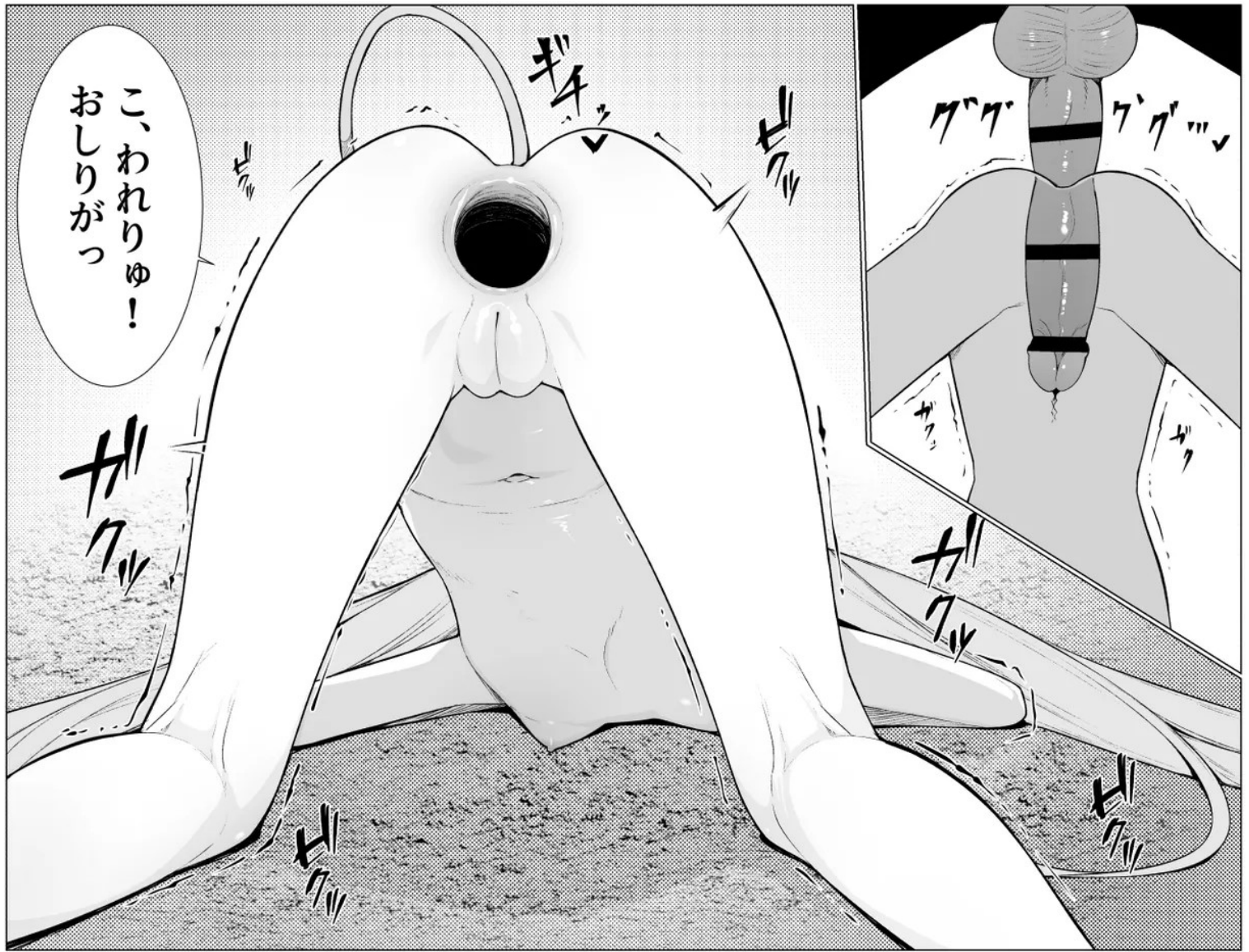


…その前にこちらで深奥を鍛えし修練をするぞ

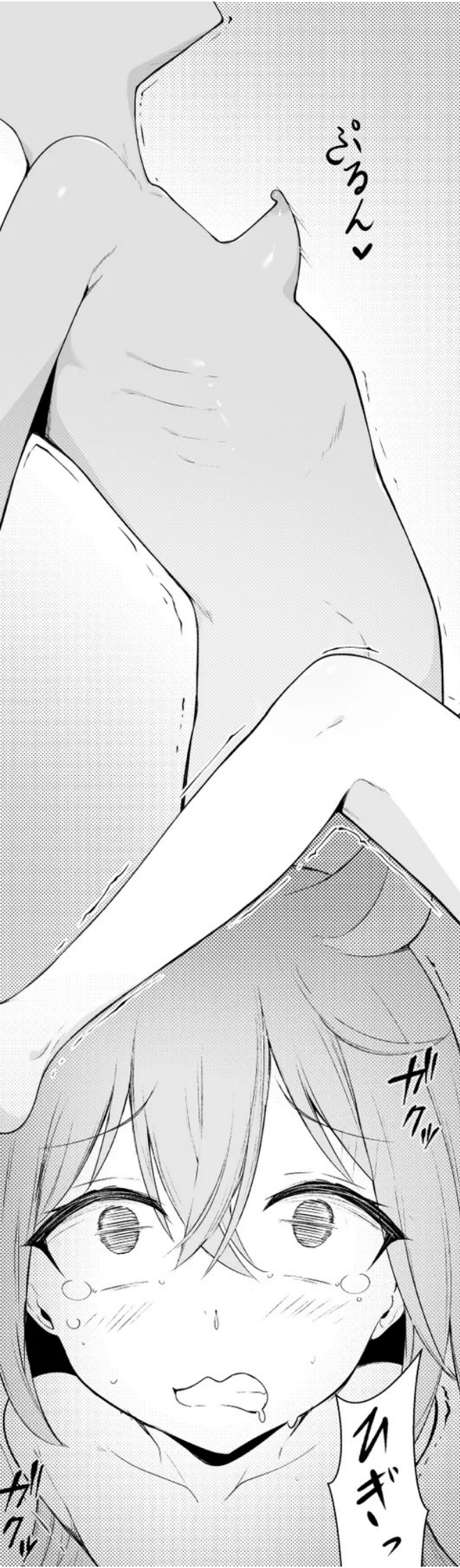


ま、まて！  
尻穴も無理だ！



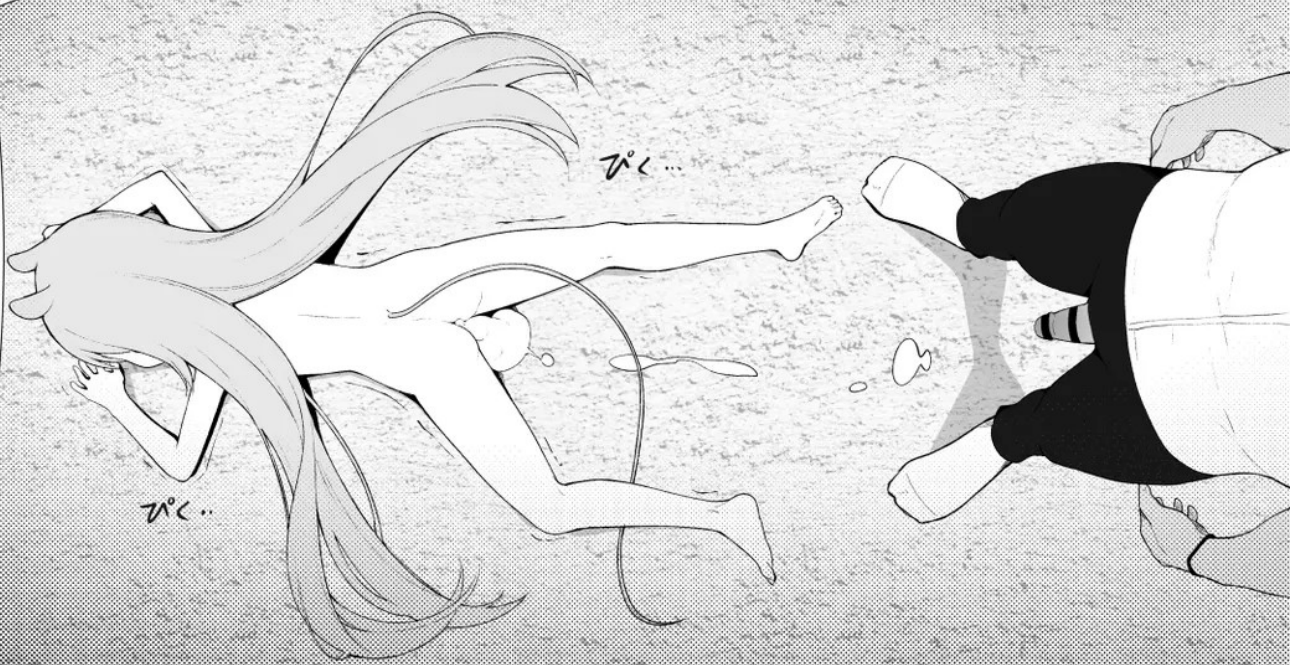








ふむ、尻での予行修練は終了だ  
しばし待て、闇の使徒よ  
我が魂の儀式を整え、深淵の刻印を纏って戻る  
運命の歯車が軋むまで、息を潜めよ  
(要約…ちよっと待ってろ)





闇の使徒よ。このコスプレ衣装...いや、これは単なる布切れではない!闇の力を継承する『漆黒の礼服』だ

よし、早速纏うのだ

透けミニセーラー♥

透けていて着ている  
意味がない気がするな

ぷるっ

ステ……♥

礼装とは  
そういうものだ

ギン  
ギン

ふた……

それでは、最後の  
試練準備  
にとりかかるぞ

処女拡張  
パイプ

フイ……

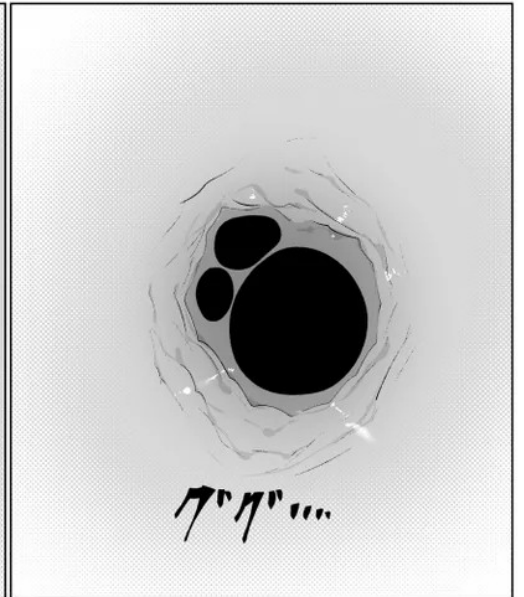
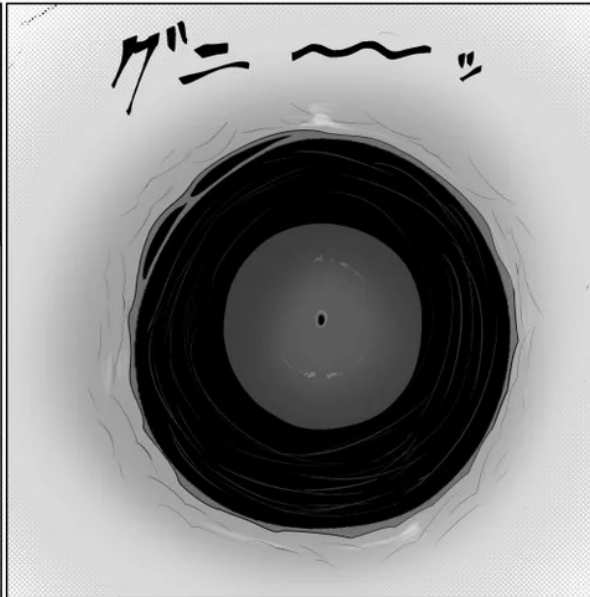




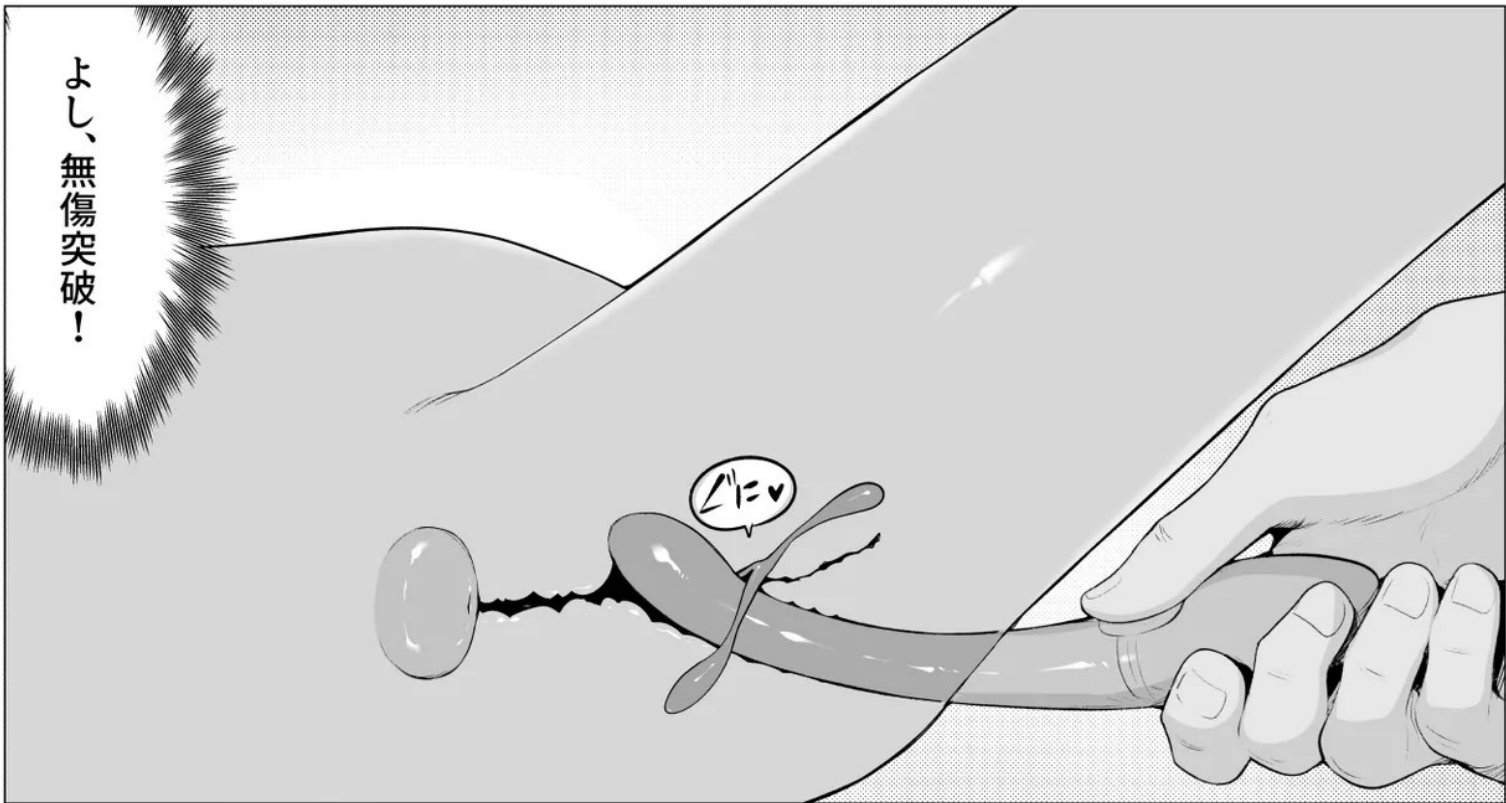
これは一体...?



処女膜は俺のもの...  
バイブで破らずに広げる!



よし、無傷突破！



ほ!  
!?



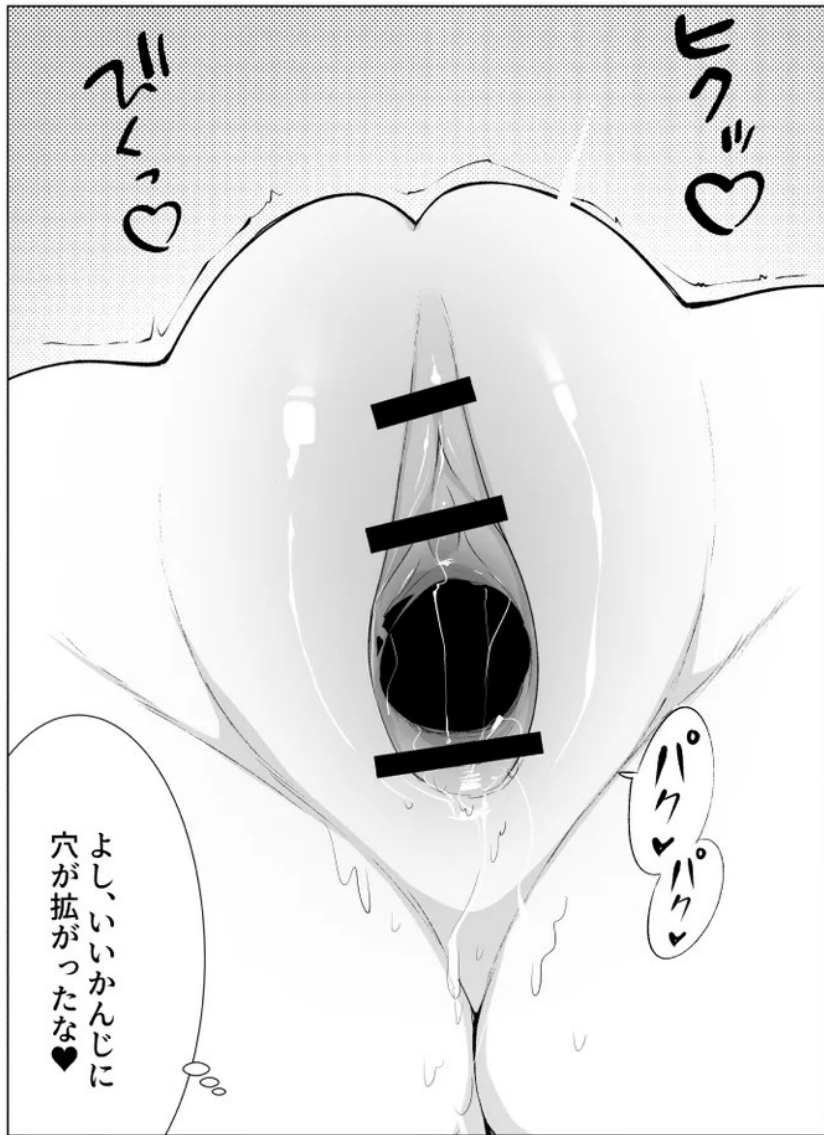
ホキ



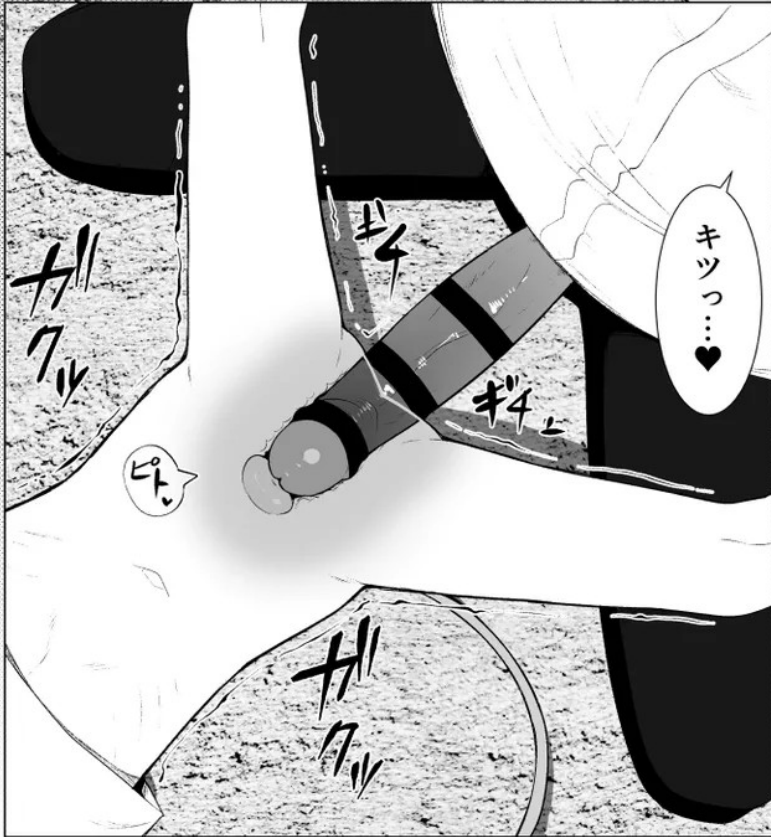
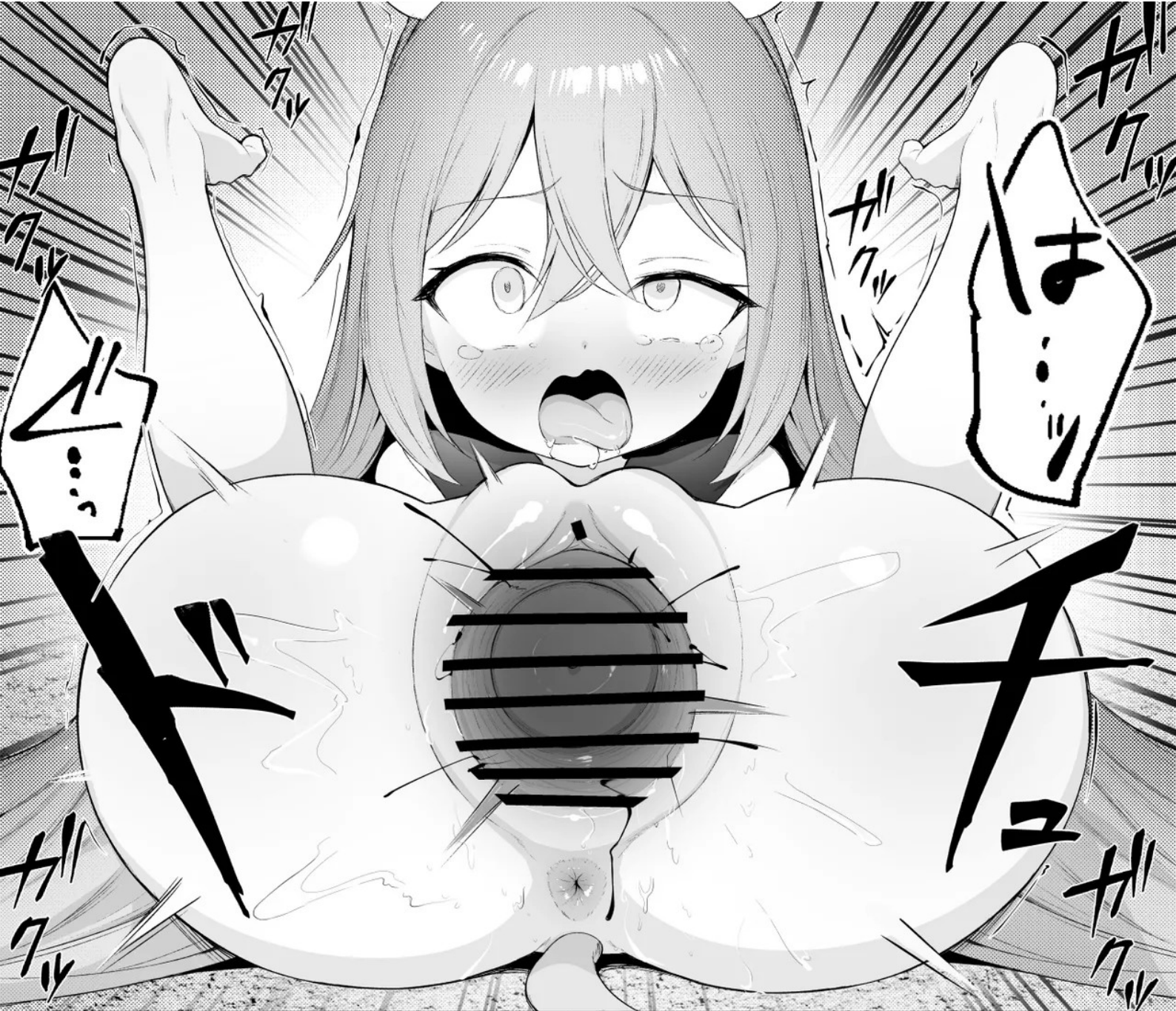


未発達処女の鉄鼠のガキマンには  
小型バイブでも強烈な刺激だった











奥に!!!





し、しにゆ  
腹が...こわれりゆ



中がつぶされて

おなかおかしくなりゆ

グッ

グッ

グッ

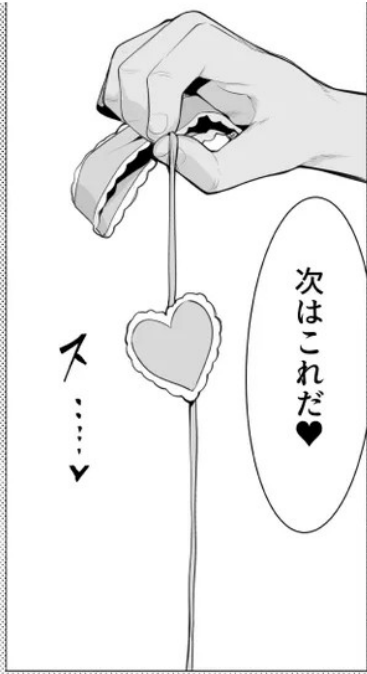
カク

グッ

グッ  
グッ

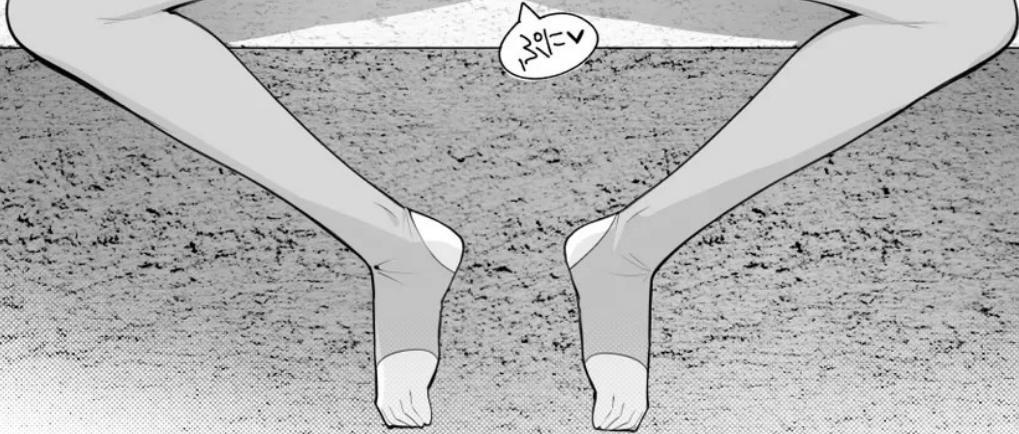
カク

どHポーズ  
やらされ中♥



ク

ク

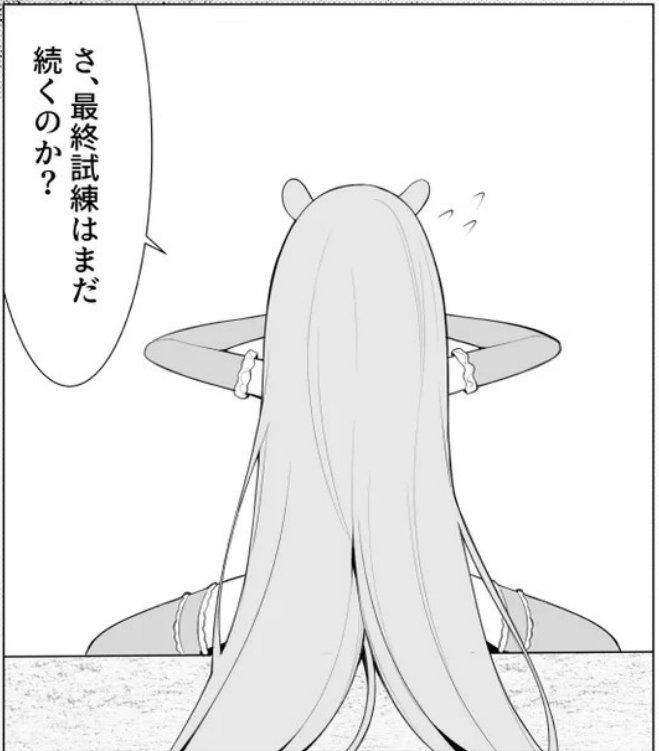


ク

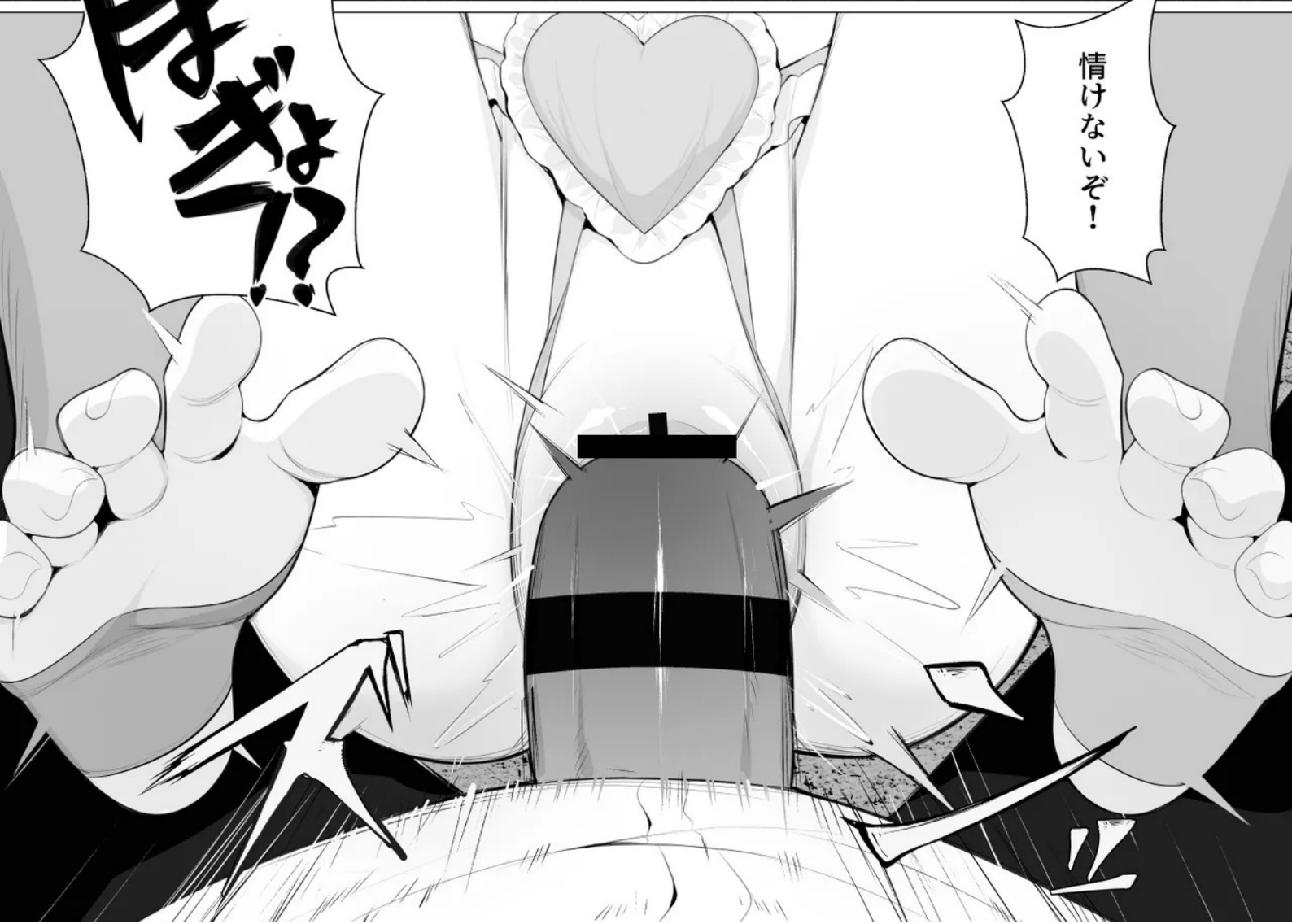


これ以上は股が限界を迎えそう  
なんだが…

ヒリヒリ

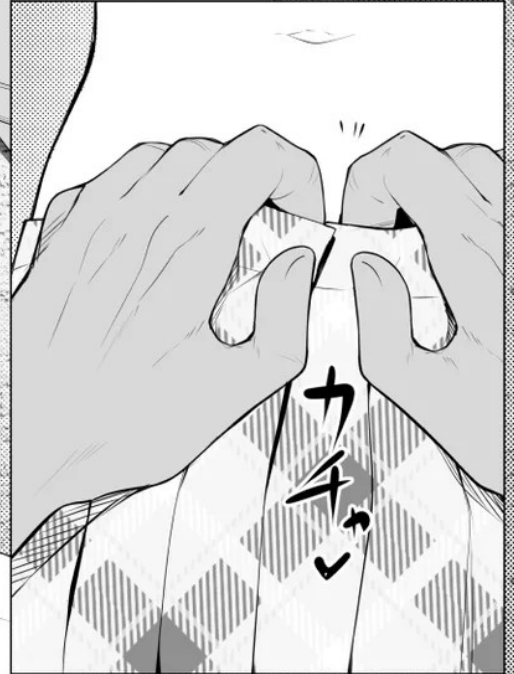


さ、最終試練はまだ  
続くのか？





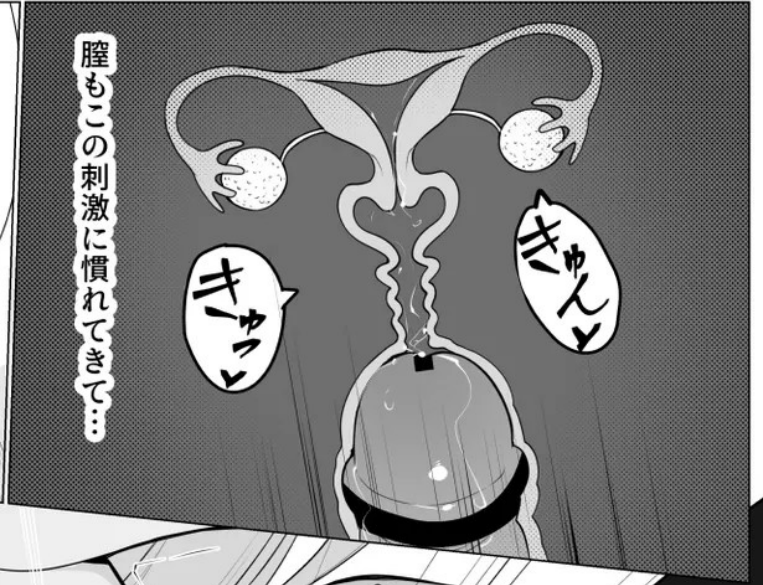






膣もこの刺激に慣れてきて...

またくりゅっ♡





よし、まだまだ  
この子供まんこを堪能して…



つるつるプニすじで  
誘惑しやがって

このっガキが



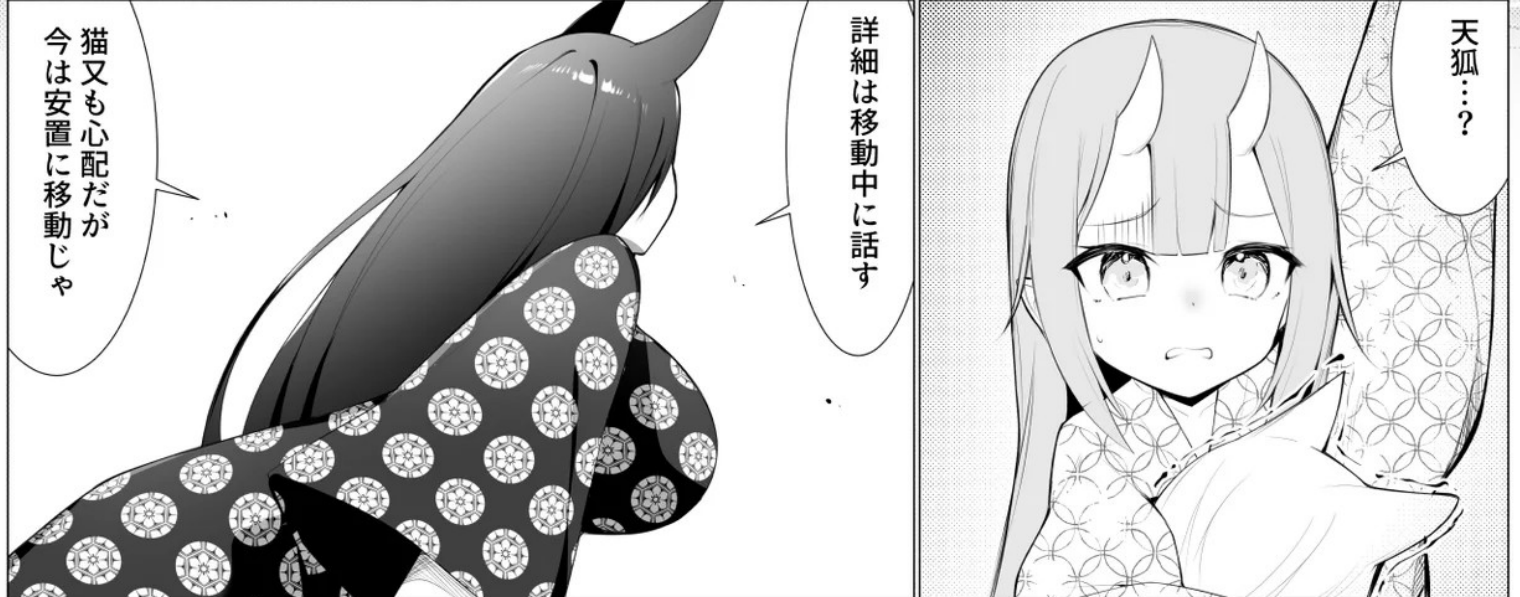
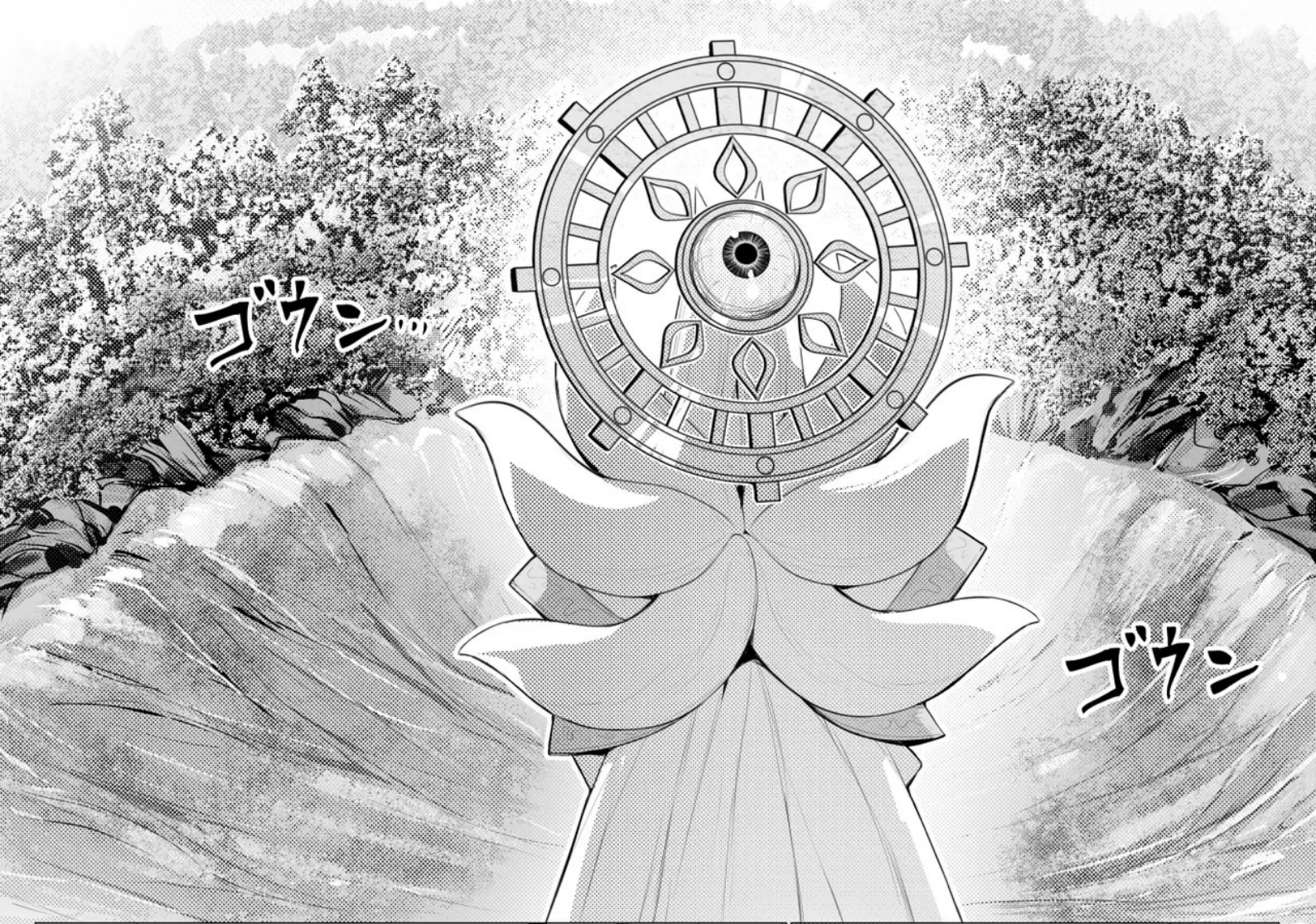
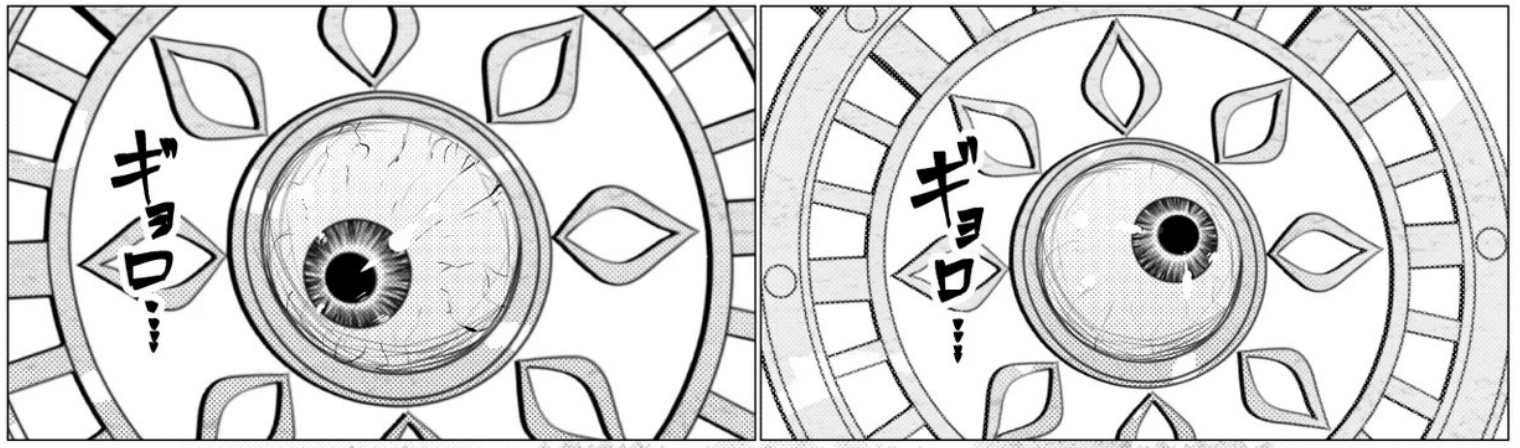
この住人から通報があつてね、  
一人で何してるの君？

んだよ…

あの…  
これは…  
この住人じゃないよね

あーい忙しい





天狐とは  
この世界の創造主と言われておる



創造と破壊を司る妖怪…  
…神といえる存在じゃ

この世界が生まれたときから  
天狐は生物を生み出しては破壊を繰り返しておる



先人曰く、タコのような知的生物や  
巨大なトカゲがいた時代もあるらしいが



全て天狐が創造し、消してきた

な、なぜそんな事を…



さあな、天狐が何者かも目的や使命があるのかも  
もはや意識や知能があるのかもすべてが謎だ  
対話を試みた妖怪も多数いるが  
すべて失敗に終わっている

…そ、そんなのどうしようも…







猫又も来い  
ここは危険だ



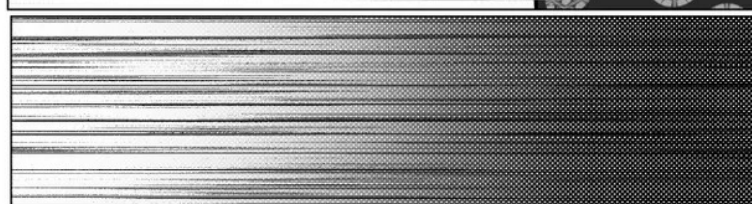
よし



あ、猫又！



この状況だ  
気を病んでもしかたない  
とにかく急ぐぞ



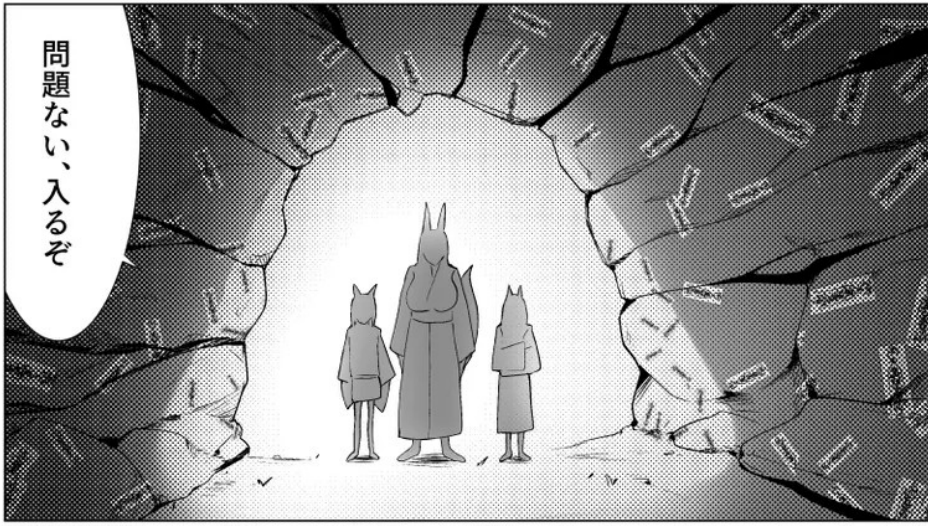
ついたぞ



...

猫又の様子がおかしい  
どうした、しっかりしろ！





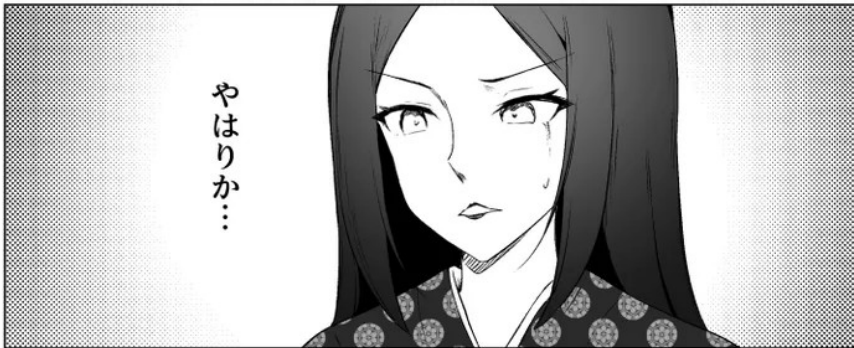
問題ない、入るぞ



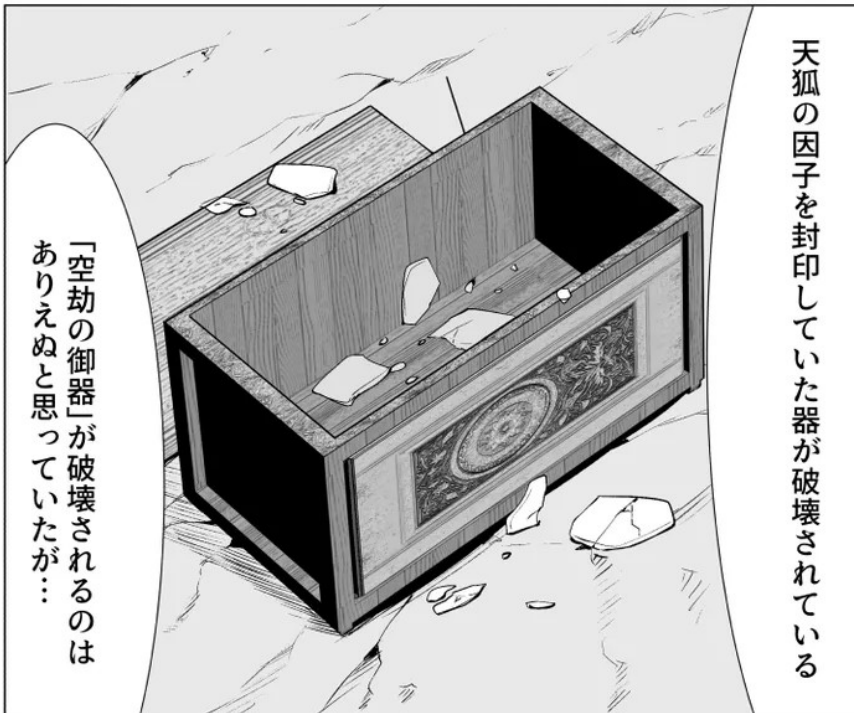
玉藻様！血が！



ここは一体…



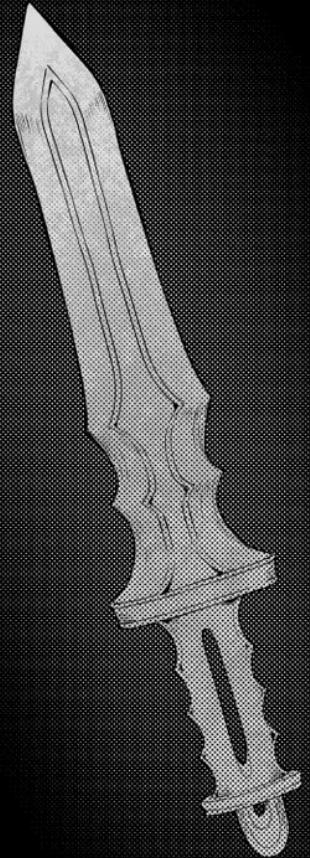
やはりか…



「空劫の御器」が破壊されるのはありえぬと思っていたが…

天狐の因子を封印していた器が破壊されている

この洞穴には妖怪が決して認識できない空間を生み出すツクモガミ、「草薙の剣」が埋め込まれている  
これは全ての妖怪「天狐」からすら「洞穴」として存在を消すことができる  
先ほどの秘術で剣を寸刻無効化し洞穴を認識できたというわけだ

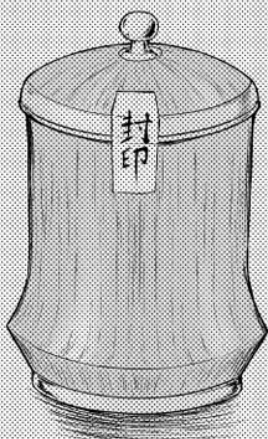


これも説明しておこう  
天狐の因子は狐系の妖怪に触れると  
その肉体を元に天狐として再誕する



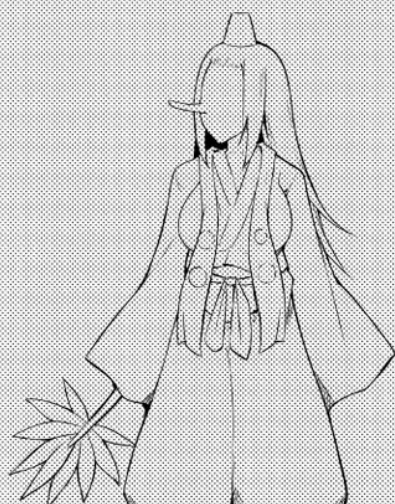
天狐再誕

そして最上のツクモガミ  
「空劫の御器」にて因子を封印し



草薙の剣や、獣避けの札で  
固めたこの洞穴に半永久に隠し  
天狐問題を解決した  
…ハズだった

先代の大妖怪達が大量の犠牲を  
出しつつも天狐を討伐  
しかし因子は破壊不可能と結論が出た



それでは…弱体化している  
現代の妖怪では天狐討伐不可能な上  
さらに器も無いので  
詰みと言う事ですか…？



しかし、最後の手段はある

そのとおりだ

ゴソゴソ

ゴソゴソ



…

# あとがき

どうも、すとれもです！今回も3ヶ月くらいとかなりのペースで完成できて嬉しいです。妖怪シリーズもお陰様で10話に到達しました！当初の予定では10話完結だったのですが、進める内にどうしても入れたいコマがでてしまうので難しいですが、楽しんでいきます。

初の試みである1キャラで2話に分けた鉄鼠編はいかがだったでしょうか？

鉄鼠Hだけで合計53ページ使えたので相当やりやすかったです～

次回はいつも通り新キャラ1話完結の予定です。

ストーリーパートもシリアスになってきて本編との温度差がエグくなってきましたが気にせずどんどん進めていきます！ちなみに14話完結を予定しておりますので

引き続きよろしくお願ひします！

すとれも